

科目名	技術科学表現演習 I Technical Japanese Expression I			担当教員	相馬 岳		
学年	3年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	1
分野	専門	授業形態	講義	科目番号	15133012	単位区分	履修単位
学習目標	1. 技術者に求められる論理的・客観的な表現力を講義と演習により身につける						
進め方	1. プリントを中心に講義を行い、演習問題を解くことで理解を深める						
学習内容	学習項目(時間数)			学習到達目標			
	0. 全体ガイダンス (1) 1. グラフの書き方 (3) 2. 文章作成の基本ルール (3) (1)初級編 ・句読点, 同訓同音漢字			・ 技術系のグラフの作成ができる ・ 漢字とひらがなの基本的な使い分けができる ・ 使用する漢字を辞書で確認できる (D-1)			
	----- [前期中間試験] (1)						
	試験答案の返却および解説 (1) 2. 文章作成の基本ルール (6) (1)初級編 ・ 形式名詞, 補助動詞, 禁則処理 (2)中級編 ・ 接続詞, 常用漢字, カタカナ単語 ・ 専門用語, 副詞, 当て字			・ 使用する語句を辞書や教科書等を用いて確認できる (D-1)			
	前期末試験						
	試験答案の返却および解説 (1) 3. 文章作成技術 (3) (1)接続詞 (2)文末表現 (3)短文と長文 (4)図番の位置 (5)同一単語の近接障害 4. 専門科目への応用(3) (1)機械系科目			・ 参考書等を利用して, 初歩的な技術文章を作成できる (D-1)			
	----- [後期中間試験] (1)						
	試験答案の返却および解説 (1) 4. 専門科目への応用 (6) (1)機械系科目 (2)電気系科目			・ 参考書等を利用して, 初歩的な技術文章を作成できる (D-1)			
	後期末試験						
	試験答案の返却および解説 (1)						
評価方法	・ 4回の定期試験と授業中に実施した演習問題を総合して、学習到達目標を満たしているかを判定する。						
履修要件	特になし						
関連科目	創造機械電子 基礎実験実習ⅡⅢ (2,3年) → 技術科学表現演習Ⅰ → 技術科学表現演習Ⅱ (4年) 機械電子工学実験Ⅰ (4年)						
教材	教科書：塚本真也 「知的な科学・技術文章の徹底演習」 コロナ社 ISBN 978-4-339-07784-1						
備考							